

アレン・ロードルとか
言うキャラの力で転生
したけど、どんな力だ
よ

セーレス

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

通り魔に刺されて死んだ男。その後女神によって転生させられたのだが、その世界は仮面ライダーとなろう小説が混ざった闇鍋の世界。そんな世界に『一億年ボタン』とか言う作品の「アレン・ロードル」とか言うキャラの力を持たせて転生された。

これはインフレしがちな仮面ライダーの世界でなんだかんだ言って最後まで戦わせられるチート剣士の話である。

目次

始まりの一	1
新たなる二	8

始まりの一

死んだ。通り魔に刺されて。コンビニ出たらなんか迫ってきた。

「ええ、あなたは死にました。なので転生させましょう。今の私は気分がいいのです」

目の前には女神がいる。転生するのか

「何か特典をつけましょう。そうですねえ、あなたの適正的に……はい！ 『一億年ボタン』の主人公、『アレン・ロードル』の力をあげましょう！ それで転生するのはあ……仮面ライダーのごちゃ混ぜにしましょうか。そこにいくつか『なるう』の作品を混ぜたカオス閻鍋の世界にご招待！ 行つてらっしゃーい」

ナジエ！ メガミヤサン！ ナジエワラテルンデイス！ オンドウルフジャケティ
ルンデイスカ!?

どう言うことだよ。なんでそんな閻鍋の世界に転生なんだよ。俺あんま見てないのよ。軽くだったら平成と01は知ってるけど。詳しくは固有名詞知らん作品だけだぞ？ あ、このフォームはこう呼ぶんだ位だっただら分かるけど、このマスクは○○と言って……とかあ、この腕は○○だね。とかは出来ないのよ。

「・・・ふむ、まだ赤子であったか。ならば生かしておくのを願いとさせてもらおう」
よっしや通じた！ 奇跡だけど！

「では人の家に渡して来るとするか」

「凄え！ 映像よりも白い！ 案外細かい！」

「私の姿を見ても泣かぬとは、存外強く生きるのであらうな」

「・・・ん!? 上空が割れた!? デンライナーだ！ 凄え！ てことはあの中に居るのか！ 佐藤健が！ ほぼ水嶋ヒロのおかげで見えてくれた主婦層が居たから続いた佐藤健が！」

「ふむ、デンライナーか。ならばあれに預けても問題はあまい」

「あ、出てきた！ 凄え！ 本物だ！」

「え！ イマジンが赤ちゃんを抱いている・・・? どう言うことだろ、モモタロス？」

「我はジーク。光栄に思え、私の契約者を其方らに預けよう。なんなら我も乗っても良いのだが？」

「すっごい上から目線！ だけどこれがジークって感じがする！」

「・・・えと、どうすればいいのかな？」

「あ、白鳥百合子だ！ 佐藤健がいたせいでリストラ食らった白鳥百合子だ！」

「良太郎、とりあえずデンライナーに乗せたら？ このイマジン、そんなに悪く見えない

し」

「そうだぞ！ 良いイメージだぞ！ そんで普通に強いんだぞ！ どんぐらいつて言われたらプリンセスプリキュアぐらいの強さだぞ！」

場所は変わりデンライナーの中。すげえ！ 本物だ！ 本物のイメージだ！ 桃浦金龍全員観れると思わなかった！ もう揃ってるんだ！

「おい鳥野郎、何か悪さしたらその時はすぐにここから追い出すからな？」

あ、桃のガン睨みだ！ あんま怖くねえ！

「まあまあ先輩、この赤ちゃんがいるうちは悪さしないと思うなあ」

浦だ浦！ ヒーローショーの記憶はうつつすらとあるけど磯臭いわけじゃねえのか！
へええ、

「赤ん坊は泣くのが仕事！ 涙はこれで拭いとけ」

本当に上から紙が落ちて来るんだ！ すっげえ！

「かーわいいー！ この子、ここで育てるの？」

あ！ リユウタロスだ！ ほんとに子供っぽいな！

「うーん、なんであんなところにいたのか分からないんだよね。だからまずはこの子供なのかを調べてみないと……」

・・・眠くなってきたな・・・

あんまりそこからの事は覚えてない。気づいたらどこかに預けられてしまったみたいだ。周りにジークがいなくなってるから、過去に飛んだか何かしたんだろ。とりあえず電王とカプト、龍騎とWは確定してる。何故って、隣の県に風都があるし、城戸ジャーナルあるし、俺のこと育ててくれてるの天道総司だし。豆腐うめえ。

「じゃあ行ってくる。兄ちゃん」

「ああ、気をつけろよ」

今日から俺も中学生。部活は剣道って決めてある。なんかそうしなきゃいけないと思っただ。

「同じクラスだったんだね、幹也」

「ああ、そうみたいだな」

中学生が始まり、知ってる人がいるのか気になってたけど幹也がいるのか。これは今年一年楽しみだな。

こいつは集音路幹也。集音路グループって言う電子テクノロジーをとっても発展させた凄い会社の一人息子だ。ここの凄いとところは電子を押しだけじゃないんだ。ちゃんと紙の文化も残そうとしてる所だ。普通はそんなことしないからなあ

「あ、幹也達もこのクラスなんだね」

「今年一年面白くなりそうだ」

後ろから声をかけてきたのは柳瀬塔矢と桜田風香だ。いい加減この二人くつつかないかな？

これから面白い一年になりそうだ。

それはそれとして、「アレン・ロードル」って何者？

それで、俺が捨てられた理由って何？

「ねえ、本当にあれでよかったのかしら」

デンライナーの中、ふとハナさんが呟く。

「もしあの家の病院が嘘をついてなかったら、僕たちでは育てられなかったよ」

あの子について調べているなかで、あの子が生まれた病院を突き止め、話を聞いた。ウラタロスに憑依してもらったけど……

「でもどう言うことかな？ 体から闇が溢れてた、って」

「オーナーに聞いても聞いたことないって言ってた。モモ達が反応してないからイメージではなさそうだけど、何なのかしらね」

そう。何やらあの子が生まれた時に体中から闇が溢れたらしいのだ。そんなこと聞いたことないし普通ではないんだろうけども、特異点とかでもないらしい。一体なんなのだろうか……

新たなる二

中学の三年間で何か特筆するべきことは無かった。部活が体に馴染んでいたことは気にはなつたかな。でもそれだつてセンス的なものかもしれないなあ。あとは強いて言うなら塔矢と風香が付き合うことになつたことか。高校は天ノ川高校にした。フォーゼの舞台だからな。そりや行つてみるよ。これで確認できたのは

【龍騎、カブト、電王、W、フォーゼ】

の5つだ。他は確認しづらいもの多くね？ アギトなんてG3-X出てこないと俺分からんよ？ 響鬼は魔化魍か。クウガはゲゲルでしょ、555は何を探せば良いの？ っていう風に分からんもの多いのよ俺。

閑話休題

「まさか俺だけ違うクラスか」

時は流れて天ノ川高校入学式。福士蒼汰いるかなあ・・・あ、いる！ すごい！ 生

の福士蒼汰だ！俺テレビでしか見てないから凄い嬉しい！え、どうしよう!? こつちから話しかける!? いや、出来ないでしょ！と思つてたらこつちきた！

「よ！俺は如月玄太郎！この学校の全員とダチになる男だ！名前はなんて言う？」

「俺は亜蓮。天道亜蓮だ。よろしくな、玄太郎」

「おう！」

そうやってあの挨拶も出来た。これだけでかなり感激だな！さてさて他のクラスメイトは・・・つと。ん？・・・え？

南雲ハジメ

兵藤一誠

木場悠斗

空条承太郎

は分かるぞ！ いやおかしくね？ 普通にさ、なんで!? なんでえや！ てかジョジョ3部なの!? 石仮面あんのかよ！ おかしくね？ ジョジョつてなろうでも仮面ライダーでもないよ？ てことは他にもドッキリ要素あるな？ てかジョジョはしらねえのよ。D I O 語録位しか知らないのよ。てかハジメだけでも始まるのか？ トータスつて。あとハイスクールd d組の二人はどこまで力持つてるんだか。

入学式。なんか色々話を聞く式だ。俺的にはそんな認識。さあて、教師はどんな感じか？と・・・え、アブドウルじゃないか！ アブドウルがいるぞ！ 体育の教師はジャン・ピエール・ポルナレフじゃないか！ 生きてんのかよ！ てかここにいるのかしくね？ まあ良いや。おかしくないのかもかもしれないし。社会科公民関係日野映司かよ！ え？ 000もあんの？ すっげ。もはやこれだわ。・・・て事はグリードいんのかよ！？ え？ 吸血鬼にグリードに悪魔つてやばくね？ この世界。長命すぎるでしょ。

交通安全集会とやらが開かれることになった。そんなのちゃんとわかってるんだけどな。まあやんなくちやいけなみたいなのがあるんだろ。

「それでは講師を紹介します。泊進ノ介さんです！」

・・・はあ！ 竹内涼真！？ まじで！？ すっげえ！

「はじめまして、ただいまご紹介に預かりました、泊進ノ介です。よろしく願いします。交通安全とは、運転する人だけではなく徒歩の人も気をつけていれば不慮の事故もなくせるのではないかと考えています・・・」

すげえや。この目で見て感動できるのは嬉しいや。

その時だった。何やら突然体が重くなった。え？ 重加速現象？ ロイミュードいんのかよ！？ あーもうどうすれば良いの！？

《ふん。こんなことにも対応出来ないのか》

・・・え？ 君は誰？ てかここは？

《俺が誰かなんてのは勝手に分かる。ここは・・・そうだな、精神世界とでも読んでおくか》

一体俺に何をさせようって言うんだよ

《簡単よ。さっさと俺の闇を展開しやがれ》

闇？ 一体なんのことだ？

《・・・つち、ならその身体超越せ！》

・・・は？ 何すんだよ！ おい！

「変身！」

『change! drive! TYPE formula!』

出てきたロイミュードはこれまでとは違う怪物のように見えた。実際のところはグ

ロンギが混ざっていたりするからグロンギロイミュードとでも呼ぶべきか。

どうするべきか、正確には決め手に欠ける中、唐突に闇が溢れ出した。その闇が溢れている男は髪が白く、姿は人であろうとも、そのオーラは人ならざるモノに感じたのだ。「ふんっ、この程度か。造作もないわ」

その男は苦戦していたグロンギロイミュードを一撃の元に滅ぼしたのだ。一体誰なんだろうか……

【闇の男】ドライブの特別編の感想を語るスレ【一体誰?】

1. 名無しのファン

ここは先日YouTubeに公開された仮面ライダードライブによる交通安全啓発動画の感想を語るスレです。

基本は仲良くしましょう。無意味な罵声、荒らしはbanされる恐れがあります。

2. 名無しのファン

立て乙。

3. 名無しのファン
立て乙

4. 名無しのファン
立て乙

5. 名無しのファン
立て乙。・・・で、どう思った？

6. 名無しのファン
ああ、闇の男だろ？

7. 名無しのファン
結局スタツフクレジットにも出てこなかったよな

8. 名無しのファン
そうなんだよ。だから幾ら東映でもそんなことはなくね？
って思って電話してみ

たのよ

9. 名無しのファン
行動力の化身だな

10. 名無しのファン
で、結果は？

11. 名無しのファン

そもそもあの男については一切何も知らないってさ

12. 名無しのファン

まじ？

13. 名無しのファン

まじ。なんならベルトは用意してないし変身にCGは使ってない。それにあんな怪人知らないとも言ってた。

14. 名無しのファン

・・・は？

15. 名無しのファン

え、ちよつとまってこわい

16. 名無しのファン

え？ 仮面ライダー要素全部現実？

17. 名無しのファン

ありえないありえない

18. 名無しのファン

なんでそうなった？

以下阿鼻叫喚が続く——